

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成25年9月20日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	制御棒駆動機構ポンプ(A)の起動時、異音を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
2	2号機	復水ろ過装置／復水脱塩装置監視用計算機において、中央演算装置Ⅰ系の故障を示す警報が発生したことを確認した。当該装置を点検・修理。なお、同装置は二重化されており、Ⅱ系で制御中。	
3	4号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(C)の点検時、油ストレーナフランジ部のネジ1本が床面に落下していることを確認した。当該部を修理。	
4	5号機	放射性廃棄物処理設備区域の給気処理装置中性能フィルタの点検時、フィルタの吊り金具に腐食を確認した。当該金具を修理。	
5	6号機	タービン建屋地下1階(非管理区域)の壁面からの雨水浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。	
6	7号機	原子炉建屋1階(管理区域)の非常用ガス処理系モニタ室において、地上高6mの配管サポート内から古いタバコの吸いがらを発見した。当該タバコを回収。	
7	7号機	制御棒駆動系水圧制御ユニットの空調ダクトから結露水の滴下を確認した。当該ダクトを点検・修理。	